

利用のご案内

■開館時間

9:00～17:00*

(入場は閉館30分前まで)

※金曜日は開館時間延長あり

■休館日

月曜日、年末年始(12月25日～1月1日)

※特別展会期中・祝日・振替休日を除く
(年末年始の休館日は変更することがあります)

■入館料

所蔵作品展

一般 510円(団体410円)

大 学 生 310円(団体250円)

高校生以下 無料

◎団体は20名以上

◎特別展入場者は所蔵作品展無料

◎障害者手帳をお持ちの方や65才以上の方、県内の大学に在学する外国人留学生などは無料。

◎その他減免の規定がありますので、お問い合わせください。

特別展 各展覧会ごとに設定

■図書室(1F)

利用時間 9:00～17:00*

■ミュージアムショップ・カフェ(1F)

営業時間

ショップ 9:00～17:00*

カフェ 9:00～17:00*

(ラストオーダー 16:30)

■レストラン(1F)

営業時間 11:00～22:30*

(ラストオーダー 21:30)

■ティールーム(3F)

営業時間 10:00～17:00*

(ラストオーダー 16:30)

■駐車場(B1F)

料 金 1時間まで400円、
以降30分毎に200円を加算

※利用時間・営業時間に変更する場合があります。

縮景園のご案内

隣接する日本庭園(大名庭園)名勝縮景園も併せてお楽しみください。

■入園料

一般 260円(団体200円)

高・大学生 150円(団体100円)

小・中学生 100円(団体 80円)

65才以上 無料

◎団体は20名以上

ワンコイン縮景園

特別展入館券のご提示により、

100円で縮景園にご入園いただけます。

100円
縮景園

■施設利用料

県民ギャラリー(B1F)

展示室	入場料有料の場合		入場料無料の場合	
	1時間につき	1週間につき	1時間につき	1週間につき
第1展示室	1,500円	82,050円	780円	40,170円
第2展示室	2,580円	141,030円	1,320円	67,980円
第3展示室	2,580円	141,030円	1,320円	67,980円
第4展示室	2,580円	141,030円	1,320円	67,980円
第5展示室	2,740円	149,750円	1,400円	72,100円

※入場料有料の場合、土・日・祝日は、規定料金の約2割増し。
※搬入・搬出時の料金は、規定料金の約半額。

講堂(B1F)

電気設備料金別途

入場料有料の場合	(平 日)
	4,400円
入場料無料の場合	(土日祝)
	5,280円
	2,200円 (1時間)



敷地面積 5,943㎡
建築面積 4,344㎡
延床面積 19,926㎡
規 模 地上4階 地下1階 塔屋1階
構 造 鉄骨鉄筋コンクリート造



- JR広島駅より約1km、広島城より約400m
- 市内電車(「八丁堀」で乗り換え)
白島線で「縮景園前」下車約20m
- 広島駅 新幹線口から約1.5km、おぶで
「広島県立美術館前」下車

広島県立美術館

〒730-0014 広島市中区上幟町2-22
TEL(082)221-6246 FAX(082)223-1444
http://www.hpam.jp/

インフォメーション



広島県立美術館
HIROSHIMA PREFECTURAL ART MUSEUM



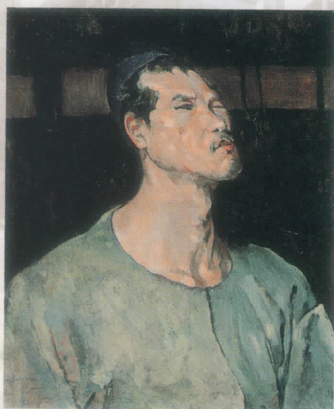
狩野派《厳島図》 17-18世紀



三浦 勝三 ムーランルージュの夜 1975



トルクメンのジュエリー 18世紀後半



幾光 帽子をかむる自画像 1943

広島県立美術館は、昭和43（1968）年に、国の名勝縮景園に隣接して開館し、平成8（1996）年には施設や内容を一新し、同年10月にリニューアルオープンしました。

①広島県ゆかりの美術作品、②日本とアジアの工芸作品、③1920～30年代の美術作品を収集の重点方針として、5000点余りの美術品を所蔵、2階常設展示室で、テーマ性を設けた企画により展示しています。また、3階で開催する特別展のほか、1階図書室や地階講堂などで様々な催しを通じ、県民に鑑賞・学習の機会を提供しています。こうした取り組みにより、「感動と発見」がある広島県立美術館としてのブランドづくりを進め、広島県の美術文化の拠点として、県民に愛され親しまれる美術館を目指しています。



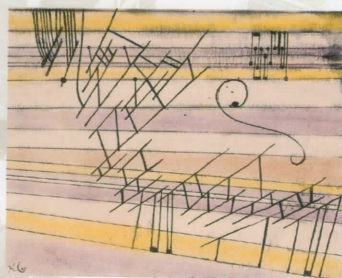
重要文化財
伊万里色絵花卉文輪花鉢
（柿右衛門様式） 17世紀後半



奥田元宋 秋辭真如 1977



六角紫水 暁天獅子吼號の図手箱 1930



パウル・クレー ある音楽家のための楽譜 1924



サルバドル・ダリ ヴィーナスの夢 1939

© Salvador Dalí, Fundació Gala-Salvador Dalí, JASPAR Tokyo, 2023 G3321



県民ギャラリーを中心に
県民の創作活動発表の場を提供します。



講堂

美術館が主催する講演会、シンポジウムなどの事業に使用するほか、芸術にかかわるイベントへの貸会場としても利用できます。①

県民ギャラリー

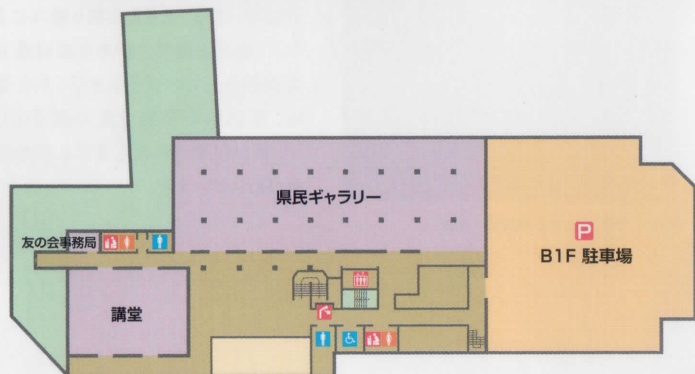
創作活動の発表の場として、各種美術団体や個人、グループなどに開放する貸会場用のスペースです。約 1,000 m²を5区画で提供します。②

ロビー

自然光を採り入れた明るい休憩スペースです。③

駐車場

美術館利用者のための駐車場です。(有料)



だれでも気軽にくつろぐことのできる
フリー・ゾーンです。



メインロビー

3階までの吹き抜け空間で、美術館の各機能へはここからアクセスできます。総合受付、休憩コーナーなどがあります。①

情報ギャラリー

所蔵作品の作家などを紹介するオリジナル番組を鑑賞できるハイビジョン・ブース (定員3名) のほか、全国の美術館ポスター、チラシなどによって美術情報を提供します。

図書室

美術図書・雑誌を自由に閲覧できます。また、所蔵作品の映像・文字情報をパソコン画面で検索できます。②

ミュージアムショップ・カフェ

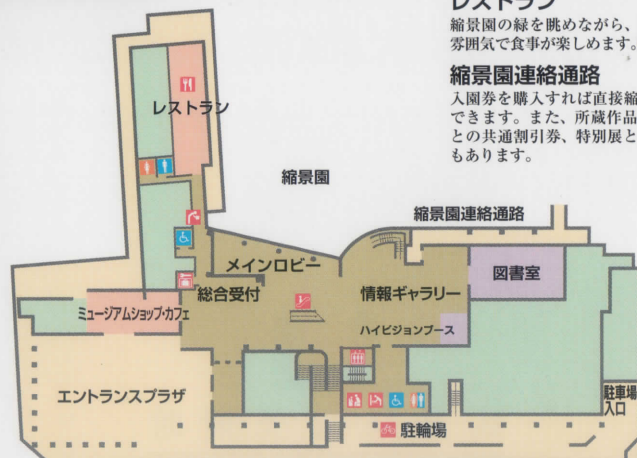
美術館来館の記念として、書籍や各種グッズなどを販売します。併設のカフェでは、飲料や菓子類を提供しています。③

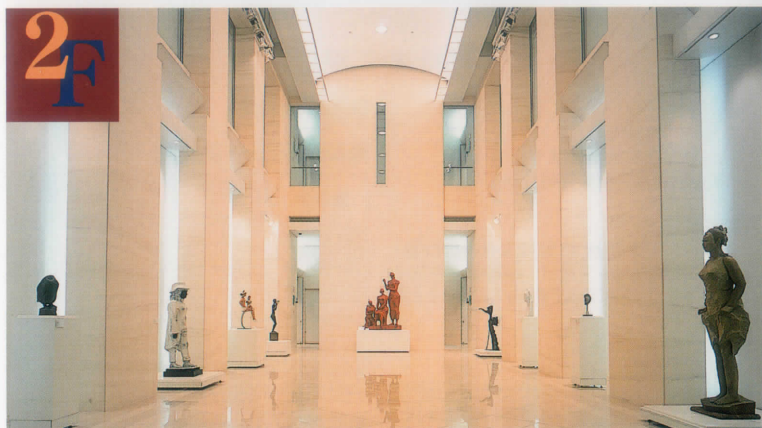
レストラン

縮景園の緑を眺めながら、落ち着いた雰囲気でお食事が楽しめます。④

縮景園連絡通路

入園券を購入すれば直接縮景園へ入園できます。また、所蔵作品展と縮景園との共通割引券、特別展との割引制度もあります。





「所蔵作品展」を開催するフロアです。

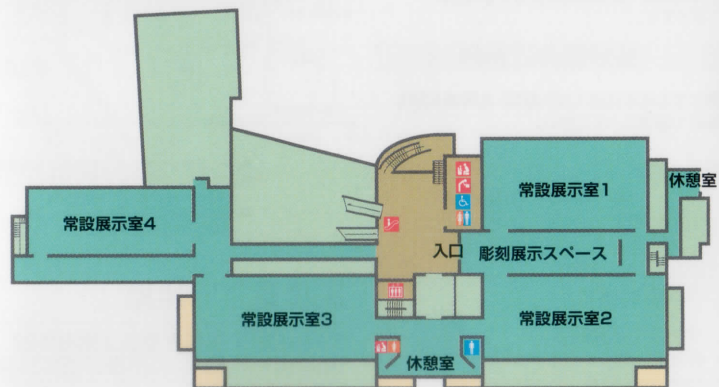


常設展示室

美術館のコレクションの宝を再発見し、理解を深めていただけるよう、年間4回程度、テーマ性を持たせた魅力ある所蔵作品展を開催しています。

当館の主なコレクション

- ・広島県ゆかりの作家の作品
平山郁夫の《広島生変図》をはじめ、見玉希望、奥田元宋らの日本画家、小林千古、南薫造、鏝光らの油彩画家など
- ・1920～30年代（两大戦間）の美術作品
ダリの《ヴィーナスの夢》など
- ・日本及びアジアの多彩な工芸作品
《伊万里柿右衛門様式色絵馬》、アジアの金工、染織など



美術館が主催または共催する企画展示（特別展）を開催するフロアです。年間を通じ、魅力ある展覧会を開催します。



企画展示室

様々なジャンル、時代、地域の、パラエティに富んだ美術展覧会を開催して、新たな世界を紹介します。①

展望ロビー

ガラス越しに縮景園の緑豊かな絶景を一望できます。②

休憩室

ゆったりと鑑賞できるよう、順路途中に2つの休憩室を用意しています。

ティールーム

縮景園の四季を眺めながら、ゆったりとした雰囲気での喫茶をお楽しみください。③

女性トイレ	レストラン
男性トイレ	ティールーム
多目的トイレ	水飲み場
コインロッカー	エレベーター
ベビーベッド	エスカレーター
ベビーチェア	駐輪場



広島県縮景園
入園整理券

No 015474



美術館情報ギャラリーから縮景園に入る時は、
右のバーコードをバーコード・リーダーに
かざしてください。

1人当日1回限り有効



a 0 1 1 3 0 5 a

広島県立美術館2階 所蔵作品展
入館整理券

伊万里柿右衛門様式色絵馬



平山郁夫、鬚光（あいみつ）等、地元ゆかり
の作家の作品をはじめ、西洋絵画、工芸等も
ご覧いただけます。

1人当日1回限り有効

広島県

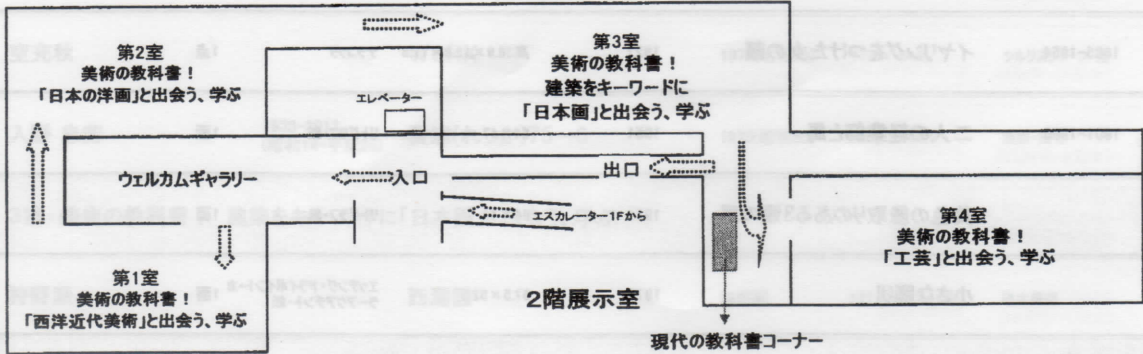
美術の 教科書！

「あの作品、あの作家」と出会う、学ぶ

2024年7月19日(金)～10月6日(日)

前期:7月19日(金)～8月25日(日) 後期:8月27日(火)～10月6日(日)

※2階閉室日:8月26日(月)、9月30日(月)



※作者、生没年など不詳の場合は記入していません。

NO	作者	生没年	作品名	制作年	寸法(cm)	材質	員数	出品歴・備考	展示替
ウェルカムギャラリー									
1	平櫛 田中	1872-1979 (明治5-昭和54)	五柳先生	1960 (昭和35)	高51.8	木、彩色	1 軀		
2	小林 千古	1870-1911 (明治3-明治44)	自画像	1903-05 (明治36-38)頃	67.5×58.0	油彩・画布	1 面		
3	南 薫造	1883-1950 (明治16-昭和25)	小童	1909 (明治42)	60.5×49.8	油彩・画布	1 面		
4	豊 光	1907-1946 (明治40-昭和21)	窓辺の花(百合)	1944 (昭和19)	71.0×59.0	油彩・画布	1 面		
5	児玉 希望	1898-1971 (明治31-昭和46)	飛泉淙々	1931 (昭和6)	260.0×145.0	絹本彩色	1 面	第12回帝展	
6	奥田 元宋	1912-2003 (明治45-平成15)	秋樹真如	1977 (昭和52)	156.5×197.5	紙本彩色	1 面	第9回改組日展	
7	平山 郁夫	1930-2009 (昭和5-平成21)	天山南路(昼)	1960 (昭和35)	164.2×218.8	紙本彩色	1 面		
8	圓 鐔 勝三	1905-2003 (明治38-平成15)	途上	1941 (昭和16)、 鋳造1994 (平成6)	高169×82×51.5	ブロンズ	1 軀		
9	六角 紫水	1867-1950 (慶応3-昭和25)	蒔絵草花図菓子銘々盆	1911 (明治44)	高1.0 縦13.5 横14.6	木・漆・貝・蒔絵・螺鈿	5 枚	10枚1組のうち	
10	清水 南山	1875年-1948 (明治8-昭和23)	花卉文壺	1926 (大正15)	高16.0 径12.2	銅・彫金	1 口		
11	今井 政之	1930-2023 (昭和5-令和5)	象嵌彩窯変 海老 花瓶	2023 (令和5)	高23.5 径14.0	陶器	1 口		
1室 美術の教科書！「西洋近代美術」と出会う、学ぶ									
12	サルバドール・ダリ	1904-1989	ヴィーナスの夢	1939	243.8×487.6	油彩・画布・パネル	1 面	ニューヨーク万国博覧会	
13	サルバドール・ダリ		マルドロールの歌	1934	32.5×25.0	エッチング・紙・挿画本	3 面	30面のうち	前期 後期
14	クルト・シュヴィッターズ	1887-1948	メルツ 394、ピナコテーク	1922	17.9×14.3	コラージュ・紙	1 面		
15	マックス・エルンスト	1891-1976	博物誌	1926	43.0×26.0	コロタイプ・紙	1 面	34面のうち	前期 後期

16	マックス・エルンスト		オイディプスⅠ	1934(1992鑄造)	高62.0	ブロンズ	1点	
17	マックス・エルンスト		オイディプスⅡ	1934(1992鑄造)	高66.0	ブロンズ	1点	
18	アレクサンダー・コールダー	1898-1976	ヴァーティカル・ホワイト・フレーム	1936	高265.4	金属、ワイヤー、パネ、木	1点	
19	ジュリオ・ゴンザレス	1876-1942	人物(鏡の前の女)	1934	高51.5×12.3×14	ブロンズ	1点	
20	アンリ・ローランス	1885-1954	イヤリングをつけた女の顔	1921	高36.9×12.8×11.6	テラコッタ	1点	
21	マリノ・マリーニ	1901-1980	二人の軽業師と馬	1951	64×47	リトグラフ・紙	1面	
22	マリノ・マリーニ		黄色の縁取りのある3頭の馬	1954	64×44	リトグラフ・紙	1面	
23	マリノ・マリーニ		小さな踊り	1973	67.5×52.5	エッチング・ドライポイント・カラー・アクアティント・紙	1面	

2室 美術の教科書！「日本の洋画」と出会う、学ぶ

24	小林 千古	1870-1911 (明治3-明治44)	ミルク・メイド	1897 (明治30)	67.5×58.0	油彩・画布	1面	第10回白馬会展
25	小林 千古		静物	1900-01 (明治33-34)頃	23.3×32.5	油彩・板	1面	
26	吉田 博	1876-1950 (明治9-昭和25)	瀬戸内海集「帆船 朝」	1926(大正15)	50.0× 35.9	木版・紙	1面	前期
27	吉田 博		瀬戸内海集「帆船 朝」	1926(大正15)	50.8× 35.9	木版・紙	1面	後期
28	南 薫造	1883-1950 (明治16-昭和25)	坐せる女	1908(明治41)	112.1×83.3	油彩・画布	1面	第4回文展
29	南 薫造		石割り	1911(明治44)	60.5×45.5	油彩・画布	1面	第6回文展
30	小林 和作	1888-1974 (明治21-昭和49)	伯耆大山の秋		52.0×100.0	油彩・画布	1面	
31	小林 和作		伯耆大山		14.0×31.1	淡彩・紙	1面	前期
32	小林 和作		大山2		28.9×38.1	淡彩・紙	1面	後期
33	長谷川 利行	1891-1940 (明治24-昭和15)	田端変電所	1923(大正12)	23.8× 32.6	油彩・キャンバスボード	1面	第4回 新光洋画会展
34	圓錐 勝三	1905-2003 (明治38-平成15)	星羅	1960(昭和35)	高223×140×78	木、彩色	1躯	第3回新白展
35	巒 光	1907-1946 (明治40-昭和21)	静物	1942(昭和17)	45.1×37.6	油彩・画布	1面	
36	巒 光		帽子をかむる自画像	1943 (昭和18)	60.0×50.0	油彩・画布	1面	
37	松本 竣介	1912-1948 (明治45-昭和23)	車庫近く	1942(昭和17)	33.4× 45.5	油彩・画布	1面	
38	水船 六洲	1912-1980 (明治45-昭和55)	燭明り	1967(昭和42)	高202×54×40	木、彩色	1面	
39	芥川 永	1915-1998 (大正4-平成10)	教師と子どもの碑(石膏原型)	1970(昭和45)	高240	石膏	1面	
40	菅井 汲	1919-1996 (大正8-平成8)	NATIONAL ROUTE (ナショナル・ルート)	1964(昭和39)	195.0×130.0	アクリル・油彩・画布	1面	
41	菅井 汲		PARKING(パーキング)	1970(昭和45)	246.0×200.0	アクリル・画布	1面	

42	金光 松美	1922-1992 (大正11-平成4)	Mt. WHITNEY	1976(昭和51)	112.0×243.9	油彩・画布	1面	
43	高橋 秀	1930(昭和5)-	路	1992(平成4)	220.0×386.0	エナメル・画布	1面	
44	空充秋	1933(昭和8)-	音	1970(昭和45)	高52×36×36	石	1面	
45	空充秋		城	1976(昭和51)	76.0× 54.0	シルクスクリーン・紙	1面	後期
46	空充秋		WORK	1978(昭和53)	77.0× 54.0	シルクスクリーン・紙	1面	前期
47	入野 忠芳	1939-2013 (昭和14-平成25)	裂罅(れっか)75—6	1975(昭和50)	130.3×162.1	油彩・画布	1面	第11回現代日本美術展大賞
3室 美術の教科書！ 建築をキーワードに「日本画」と出会う、学ぶ								
48	狩野派		西湖図	16世紀	137.5×353.6(各)	紙本墨画	1双	前期
49	塩出 英雄	1912-2001 (明治45-平成13)	層嶺	1978(昭和53)	182.0×243.0	紙本彩色	1隻	第63回院展 後期
50	山中 雪人	1920-2003 (大正9-平成15)	雲岡仏	1986(昭和61)	170.0×214.5	紙本彩色	1面	第71回院展(日本美術院賞・大観賞) 後期
51	神田 三千枝	1924-1992 (大正13-平成4)	タリンの丘	1972(昭和47)	223.0×171.0	画布彩色	1面	第57回院展
52	綿谷 行四郎	1900-1977 (明治33-昭和52)	宮島廻廊	1973(昭和48)	176.0×207.0	紙本彩色	1面	第58回院展
53	船田 玉樹	1912-1991 (大正元-平成3)	宇治の春	1954(昭和29)	180.0×242.0	紙本彩色	1面	第39回院展
54	三上 巴峽	1913-1985 (大正2-昭和60)	鳳凰堂	1965(昭和40)	179.0×240.7	紙本彩色	1面	第8回新日展(特選・白寿賞)
55	三上 巴峽		城	1966(昭和41)	227.0×179.7	紙本彩色	1面	第9回新日展
56	佐藤 太清	1913-2004 (大正2-平成16)	東大寺暮雪	1975(昭和50)	223.0×168.0	紙本彩色	1面	第7回改組日展
57	浜崎 左髪子	1912-1989 (明治45-平成元)	スラム街	1974(昭和49)	164.0×129.0	紙本彩色	1面	第16回日本表現派展
58	浜崎 左髪子		広島夕景		65.3×91.0	紙本彩色	1面	
59	宮川 啓五	1927- (昭和2-)	残照	1963(昭和38)	135.0×182.0	紙本彩色	1面	第48回院展
60	宮川 啓五		太田川	1999-2000 (平成11-12)	92.4×733.4	紙本彩色	1面	
61	平山 郁夫	1930-2009 (昭和5-平成21)	広島生変図	1979(昭和54)	171.0×364.0	紙本彩色	1面	第64回院展
4室 美術の教科書！ 「工芸」と出会う、学ぶ								
62			重要文化財 伊万里色絵花卉文輪花鉢(柿右衛門様式)	江戸時代 17世紀後半	高11.5 口径24.4	磁器・色絵	1口	
63			伊万里柿右衛門様式色絵馬	江戸時代 17世紀後半	高44.3	磁器・色絵	1軀	
64			伊万里柿右衛門様式色絵馬	江戸時代 17世紀後半	高45.0	磁器・色絵	1軀	
65	三代金城一国斎	1829-1915 (文政12-大正4)	菊雲鶴文食籠	1902(明治35)	高13.7 径22.3	木・漆・高壁絵	1合	
66	六角 紫水	1867-1950 (慶応3-昭和25)	刀筆天部奏楽方盆	1927(昭和2)	高2.2 19.6×19.6	木・漆・漆絵・彫刻	1枚	第8回帝展

67	清水 南山	1875-1948 (明治8-昭和23)	波に龍文水瓶	1937(昭和12)	高33.0 径13.0	銀・鍍金・彫金	1点	第1回新文展
68	富本 憲吉	1886-1963 (明治19-昭和38)	白磁壺	1928(昭和3)	高23.3 径29.0	磁器	1口	
69	浜田 庄司	1894-1978 (明治27-昭和53)	黒釉鎗流描大鉢	昭和30年代後半	高13.8 径47.0	陶器	1口	
70	林 万寿人	1896-1985 (明治29-昭和60)	銅結紐文花器	1956(昭和31)	31.0×29.0	青銅・鍍金	1口	第12回日展
71	塚本 快示	1912-1990 (大正元-平成2)	白瓷輪花五稜皿	1980(昭和55)	高4.5 径38.5	磁器	1口	
72	蓮田 修吾郎	1915-2010 (大正4-平成22)	シテ島の夜	1979(昭和54)	80.0×152.0×11.0	白銅・アクリル	1面	
73	門田 薫玉	1916-2021 (大正5-令和3)	連作「蓍」	1975(昭和50)	高28.4 径57.5	竹	1口	第7回日展入選作
74	八木 一夫	1918-1979 (大正7-昭和54)	翔鳥花壺	1959(昭和34)	高19.0 径19.0	陶器	1口	
75	荒木 高子	1921-2004 (大正10-平成16)	砂の聖書	1983(昭和58)	高13.5 47.3×38.0	陶・シャモット・砂	1点	
76	小林 健一郎	1924-2013 (大正13-平成25)	樺丸盆	1987(昭和62)	高4.2 径40.0	樺・挽物	1枚	第34回日本伝統工芸展
77	栗根 昭二郎	1927-2022 (昭和2-令和4)	銀箔地七宝蓋物「安芸」	2000(平成12)	高8.5 径23.5	七宝	1合	
78	山根 寛齋	1933-2010 (昭和8-平成22)	玉椿全彩箱	1990(平成2)	高18.6 31.0×15.2	玉椿・神代櫻・朴・黄楊木・雲・木面	1合	第37回日本伝統工芸展・日本工芸会奨励賞
79	佐藤 敏	1936-(昭和11-)	レッドマスク	1983(昭和58)	53.0×8.5×50.0	陶器・金属	1点	
80	高橋 通子	1936-(昭和11-)	紫陽花文花瓶	1984(昭和59)	15.7×15.5	七宝	1口	第31回日本伝統工芸展
81	渡辺 淳子	1938-(昭和13-)	絨織着物「蛍影」	2000(平成12)	桁66.0 丈174.5	絹・絨・経緯緋	1領	第47回日本伝統工芸展
82	森口 邦彦	1941-(昭和16-)	友禅着物「蓍園」	1981(昭和56)	桁61.8 丈170.5	絹・友禅染	1領	
83	山本 晃	1944-(昭和19-)	切嵌象嵌接合せ鉢「青凜」	2005(平成17)	高14.3 径19.5	銀・彫金	1口	第52回日本伝統工芸展
84	伝 河面冬山		扇面散し蒔絵料紙箱		40.0×32.0×35.0	木・漆・蒔絵	1合	
85	インドネシア		カイン・バンジャン	19～20世紀	212.0×89.0	木綿・バティック	1枚	
86	インドネシア		カイン・バンジャン	19～20世紀	195.0×90.0	木綿・バティック	1枚	
87			さまざまな木の種類				27点	
88			挽物の工程(一部)				3点	
89			真竹の竹ひご				5本	
90			螺鈿の材料				5点	
91			陶石				1点	
92			絹と天然染色				35点	